

ポイ禁だより

～一人ひとりがマナーを守って美しいまちに～



出雲市ポイ捨て禁止推進協議会では、今年度も「環境美化表彰」、「ポイ捨て禁止キャンペーン」、「出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦」、「不法投棄防止パトロール」を実施しました。「出雲市飲料容器及び吸い殻等の散乱の防止に関する条例」(通称:ポイ禁条例)を制定してから19年が経過しましたが、依然としてペットボトルやたばこの吸い殻などのポイ捨て、飼い犬のふんの放置などが後を絶ちません。「ごみは、捨てない! 持ち帰る」「飼い犬のふんの後始末をする」を心がけ、きれいな出雲市にしましょう。

環境美化活動の推進に顕著な功績のあった方を表彰しました。



平成 29 年度被表彰者・功績内容 (敬称略)



環境美化表彰式 (H29.5.23)



ひかり保育園児のメッセージ

東神西麓町内会(神西地区)

神西城址光成登山道や駐車場、アクセス道の清掃活動

ひかり保育園(塩冶地区)

園周辺のごみ拾い活動、古紙やアルミ缶などのリサイクル活動

山本 要市(川跡地区)

川跡地区内の道路や美保北公園、薬師寺のごみ拾い等

原 正義(鰐淵地区)

唐川川や垂水海岸等のごみ回収や除草、不法投棄物の監視等

松本 剛美(伊野地区)

市道伊野本線のごみ回収や不法投棄通報、落石や小倒木の除去

持田 滋(多伎地区)

市道赤松線の落ち葉やごみの回収、側溝の土砂の撤去や除草

ポイ捨て禁止キャンペーン ポイ捨てはやめよう!!

6月に「神門通り」、7月に「道の駅 キララ多伎」、9月に「道の駅 湯の川」、10月に「出雲市中心商店街(2017夢フェスタinいずも会場)」で観光客やドライバー等に啓発用品(ハンカチやふせんなど)を配り、ポイ捨て禁止とマナーの向上を呼びかけました。その後、周辺のごみ拾いを行い、ポイ捨てのない出雲市になるようPRしました。



鳶巣地区での清掃活動の様子

出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦

10月の「ポイ捨て禁止月間」の取組として、きれいなまちづくりをめざし、市内全域で自宅周辺や道路等に落ちている「空き缶」や「たばこの吸い殻」などのポイ捨てごみを拾う運動を展開しました。今年度は、個人・町内会・企業・学校・ボランティアグループなど合わせて、11,027人の方にご参加いただきました。ご協力ありがとうございました。

不法投棄パトロール — 依然なくならないポイ捨てごみ —



パトロールの様子（林道大井谷大平線）

11月に市内の林道を、協議会委員と出雲警察署、県産業廃棄物協会、環境保全連合会の皆さんで「不法投棄防止パトロール」を実施しました。近年、大型家電の不法投棄は減少傾向ですが、ビニール袋に入った家庭ごみや空き缶、ペットボトル、ガラスなどが不法投棄されていました。



出雲警察署管内の
検挙件数6件(平成29年)

不法投棄は犯罪です

『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』で、廃棄物を定められた処分場以外に投棄したり、違法焼却することは禁じられています。

違反した場合は、5年以下の懲役または1,000万円(法人の場合は3億円)以下の罰金が科せられます。



空き地に捨てられた瓶

不法投棄を見かけたら・・・

不法投棄者の特徴や車両ナンバー、場所、種類などを通報してください。現場保存のため、不法投棄された廃棄物は、**そのまま**にしておいてください。

通報は、お近くの交番
または出雲警察署(☎ 24-0101)へ



放置されたごみ



ごみの野焼きも禁止されています。

家庭や事業所から出るごみを庭や畑で焼却することは、法律で禁止されています。ドラム缶や簡易焼却炉を使って焼却することも禁止です。家庭や事業所から出るごみは、ルールを守り正しく処理しましょう。

ごみの捨て方が分からない・・・

ごみの処分方法が分からない場合は、環境施設課(☎ 21-6988)へおたずねください。ごみは適切に捨てましょう。

「草刈がされていない」「ごみが散乱している」など
管理が行き届いていない土地は不法投棄をされやすくなります。
不法投棄されにくい環境を整えましょう。



犬のふん被害に困っている人がたくさんいます。

犬を散歩させるときは、ふんを片付けるための用具を携帯し、ふんは、必ず持ち帰って処分しましょう。(埋めたり、河川等に捨ててはいけません。)

持ち帰ったふんは、新聞紙等に包み、可燃ごみとして指定袋に入れて出すことができます。

「道を歩いたら犬のふんを踏んでしまった」「いつも家の前に犬のふんがある」などの苦情が多数寄せられています。みんなが気持ちよく過ごせるよう、「犬のふんは放置しない」というルールを守りましょう。

【おたずね】出雲市ポイ捨て禁止推進協議会 事務局(環境政策課内) ☎ 21-6987 FAX 21-6597



山陰
まんなか
共和国
中海・宍道湖・大山圏域市長会

中海・宍道湖・大山圏域市長会 通信

中海・宍道湖・大山圏域市長会は、中海と宍道湖沿岸の5市(出雲市、松江市、安来市、米子市、境港市)で構成しています。5市が連携して取り組むことで実現が可能になる事業や、より大きな効果が期待される事業に一体となって取り組んでいます。

「ウソパくんのスタンプラリー&宝さがしゲーム2」を開催中!!

中海・宍道湖はラムサール条約にも登録されたさまざまな水鳥が生息する貴重な湿地帯です。この豊かで特色ある自然環境について、より関心と親しみを持っていただき、圏域における交流人口拡大のため「スタンプラリー&宝さがしゲーム」を開催しています。

冬の水鳥を見ながら中海・宍道湖・大山圏域の15か所に設置してあるウソパくんスタンプを集めて応募いただくと、抽選で素敵な賞品が当たります。

スタンプ設置箇所や応募方法は、公共施設などに設置された応募用紙付チラシをご覧ください。 「ウソパくんのスタンプラリー&宝さがしゲーム2」事務局(株)アドプレックス山陰支社内 ☎0852-21-5085)へお問い合わせください。応募の締め切りは3月15日(木)です。



おたずね / 政策企画課 ☎21-6612



また、アブラムシはウイルスの媒介者となることもあります。植物がウイルス病に感染してしまうと、治すことができません。

【アブラムシの防除・駆除】
アブラムシは日当たりが悪く、風通しの悪いところを好むため、樹木を適切にせん定し、日当たり、風通しを良くしましょう。

【アブラムシによる被害】
アブラムシは、植物の葉などに群生し、汁液を吸汁することにより、植物の生長を阻害します。また、葉などが縮れ、変形するため、美観も損ねてしまいます。

それだけではなく、アブラムシが出す植物をベタベタにする排泄物(甘露)は、黒いすす状のカビが葉を覆う、すす病の原因となります。すす病になると、光合成が阻害されるため、樹勢が弱くなります。

アブラムシは、葉や新芽に群がり、汁液を吸汁することにより樹木を加害します。見つけたら、被害が広がらないうちに、早めに対処することが重要です。

アブラムシから樹木を守りましょう

樹木のドクター
Vol.26



樹医からのアドバイス



イヌマキに寄生したマキシムハアブラムシ

(出雲市樹医 渡部 勝)

おたずね / 出雲市樹医センター ☎26497